

岡山短期大学 令和4年度 過年度卒業生アンケート集計結果

【実施時期】 令和4年12月

【対象】 平成30年3月卒業生、平成31年3月卒業生、令和2年3月卒業生（うち回収14/200名）

問1. 卒業年度を教えてください。

平成30年3月	5名
平成31年3月	8名
令和2年3月	1名

問2. 職種を教えてください。

保育士	2名
保育士（保育所以外の児童福祉施設）	2名
幼稚園教諭	1名
保育教諭	1名
その他	5名

問3. 短大の授業でためになったと思ったことは何ですか。

- 表現、工作。
- 他人への寄り添い方、ピアノの音作りや弾き方、他人と関わる前に自分の目で見極める必要があるという事。
- ピアノの授業。
- 手遊び。
- 実習と実習準備に関する事。
- 保育だけでなく、人間性や人と関わることの楽しさを学びました。
- 子どもについて知れた。
- O先生に出会えたこと。
- なし。
- 臨床心理学。
- ピアノ。

問4. 短大の授業でやって欲しかったということはありますか。

- 特になし。
- たくさんの書類（雑務書類、個別指導案、引き継ぎ時に確実に押さえておいたほうが良いと思われる情報のまとめ方等）。
- 連絡ノート書き方、季節に合った制作。
- 避難訓練、交通安全指導、発表会の衣装づくり、かんしゃくをおこす子やグレーな子などへの対応。
- 指導案の書き方を詳しく、発達障害に関する事。
- 授業内実習増やしたらもっと身につくと思う。
- 療育について（発達検査の種類、特性のある児への対応方法、自閉症療育のベースとなる teach の考え方とその他の療育プログラム等）。
- 実技
- もっとためになる授業

問 5. 学校全体に対して、良かったことはなんですか。(学校生活や施設・設備等を含む)

- 食堂や売店があったこと。教師との距離感が近かったこと。
- ピアノの台数が多い、体育館が広い。
- 先生と生徒との距離が近くどんなことでも相談しやすい環境だったこと。
- 相談しやすい。
- 友人ができた、先生や事務の先生が親しみやすかった。
- 行事が楽しかった！先生と距離が近くて相談などしやすかった！
- 購買がよかった。
- 0 先生がいたこと。
- ピアノの数
- 事務の先生含め、先生がみんな優しくかった。
- 友だち先生方との出会い。

問 6. 学校全体に対して、ご意見等ありますか。(学校生活や施設・設備等を含む)

- 特になし。
- 特になし (絞り出すとすれば交通面が不便な所)。
- 寒い、全体的に暗い。
- トイレが汚い、寮が古い、イベントがショボい。
- 教室移動少なくしてほしい。
- 実際に現場で経験されている先生が少なく、現実的な話が少なく感じる。
学生が書いた指導案を見た際に、職員が活動等の見本を提示することを表す言葉として、デモと書いている方が数名いたが、現場ではあまり使われないと思った。リハ職や保育士、教師等それぞれで表現方法に違いはあると思うが、基本を教える学校としては日本語で伝えたら良いのではと思った。また、保育士や幼稚園教諭の資格を取得したからといって、保育を行うとは限らない為、学生の選択肢を広げる為にも、多様性のある教育プログラムであると、学校の魅力が上がると思う。
 - 無駄な教室が多い。
 - 学祭をもっと盛り上げて、楽しみたかった。
 - トイレが汚くて少し潔癖のある私には特定のトイレしか行けなかったです。私の職場では実習生に対して実習で挫折し保育士になりたくないと思われよう (保育士人手不足の為) あまり言わず優しくしていますが最近の子達の実習態度が気になります。岡短の子の場合自分が通っていた短大だからこそすみませんと私自身がなるので態度の事などもっと短大の方から言った方が良いのではと思います。短大時代楽しかったのは先生方友だちのおかげです。夢だった保育士になる事ができ働いてこそ気になるところもあるんですけどね。
私たちの代の先生でもう退職されている先生が多いことに驚き寂しすぎます。(今通っている子に話を聞いたところ) 今はバーベキューがあつたり動物を飼ったりしていると聞きしどこを目指してるのと思う反面、私たちの時より半分以上も人数が減っていることに対しての人を寄せるためなのかなとも思います。岡短が無くなるのは寂しいのもっと学生を呼び、生き延びてほしいです。
 - 私たちの代の先生でもう退職されている先生が多いことに驚き寂しすぎます。(今通っている子に話を聞いたところ) 今はバーベキューがあつたり動物を飼ったりしていると聞きしどこを目指してるのと思う反面、私たちの時より半分以上も人数が減っていることに対しての人を寄せるためなのかなとも思います。岡短が無くなるのは寂しいのもっと学生を呼び、生き延びてほしいです。
 - 短大で学んだことはあまり覚えてないが、体で実際に体験するとよく身についた。